

同志社校友会愛知支部 第 115 回新年理事会・懇親会議事録

- 1 日 時 平成 31 年 1 月 25 日 (金)
- 2 会 場 名古屋観光ホテル 18 時～19 時 00 分
- 3 出席者 26 名 (敬称略)
 - 支部長 村瀬元一朗
 - 顧 問 大島寅夫 山田靖典 伊藤範久
 - 参 与 夏目和良 鈴木登
 - 副支部長 犬飼敏光 河村正樹 川合敏久
 - 常任理事 片岡仙文 八神弘雄 堀川晶夫 稲熊裕之 永野光容 塩見啓一
川原嘉弘 伊藤博康 後藤久貴 藪下浩二 吉田和正 加藤順平
橋本篤一朗
 - 理 事 柴田洋治郎 大島由香 宮谷英樹 榎木貴之

4 村瀬支部長挨拶

年初の理事会です。遅ればせながら明けましておめでとうございます。

日頃は東京におり何かとご不便おかけしていますが、精一杯務めさせていただきます。

今年も、前任の山口顧問の路線を踏襲し、皆さんが楽しく集える校友会、母校との絆をあげようをスローガンにしていきたいと思います。

このあと、30 年度決算の審議などを予定しています。

ひとつご報告です。参与の日比野玉三郎様から高齢の為名簿から外してほしいとの連絡がありました。先輩のご意志を尊重して、左様に取り計らいたいと思います。新元号スタートの年、今年も倍旧のご支援ご協力をお願いし冒頭の挨拶とします。本年も宜しくお祈りいたします。

5 審議事項

(1) 平成 30 年度愛知支部決算承認の件 (後藤久貴常任理事)

- ・特別会計は本部からの補助金収入と利息のみ。支出なし
- ・一般会計の収支はマイナス 270 万。前期より 40 万悪化。会員券収入やプログラム広告収入の減が主要因。前年の 40 周年にかかる謝礼や記念行事分の支出がなかったが、補えず。
- ・予算については実行委員と協議の上、次回以降の理事会で説明。
- ・一般会計の預金は 700 万円、特別会計と合わせ 1000 万弱あり現状では厳しくないが、収支改善が課題。

⇒異議なく拍手承認されました

(2) 2019 年度総会・懇親会開催日および会場について

10 月 26 日（土）夕方～ 於：名古屋観光ホテル

日曜より土曜の方が参加が多いと判断と説明。

去年より早い日程で準備について不安視する質問があり、支部長からスケジュール（後述）に添って確実に進める旨を説明。

⇒拍手承認されました。

(3) ホームページ変更の件 （伊藤博康常任理事）

厳しい財政状況下、閲覧数を増やし、バナー広告の提供者の獲得と校友会活動に参加するOB数を増やす＝「活動の裾野を広げる」目的で、フェイスブックを活用した運用改善案を提示。

同様の取り組みを他都府県校友会が行っていることや、コストについて精査中であることを説明。

⇒方向性について承認され、具体的な費用について次回以降の理事会で提示することとされました。

6 報告事項

(1) 平成 30 年度各クラブ・同好会決算報告

ゴルフクラブ、ラグビー愛好会、囲碁クラブ（資料のみ）から決算報告があり、承認されました。

(2) 2019 年度常任理事会・理事会スケジュール

第 141 回常任理事会 5 月（詳細未定）

第 142 回常任理事会 7 月（詳細未定）

第 116 理事会 9 月（詳細未定）

総会・懇親会 10 月 26 日（土）

(3) 各クラブ・同好会からの報告

今年の総会や活動予定について報告されました。

・政法会 5/26 総会

・スポーツユニオン 3/15 総会 11/8 代表者会議

・樹徳会 6/22 総会

(4) 募金の報告 (川合敏久副支部長)

- ・ 総会と懇親会での募金額は 11,400 円。
- ・ 大学募金課と協議。コンプライアンス上、特定の大学への寄付が難しい企業が多い中、支部の会合に招いたり、広告協賛を依頼し、その延長で募金協力の呼びかけという、長いスパンでの取り組みの提案があったことや、引き続き告知、賛同の呼び掛けをすすめていく旨の報告がありました。
- ・ 企業と個人の募金の比率について質問があり、非公開である旨回答しました。

(5) 第 6 回同志社校友会大懇親会について (藪下浩二常任理事)

3月16日(土) 国立京都国際会館

名古屋駅からのバスツアー(チケット代と交通費で1万円)を準備中。

近日中に案内を送付予定する旨の報告がありました。

7. その他

- ・ 山田靖典顧問より校友会会則 20 条 4 (正副支部長委員長会議) に基づき、広告募集強化のための委員会が必要との提案がありました。

理事会に引き続き懇親会が開催され、近況報告などが行われました。

以上